

竜北生よりメッセージ

校長 尾崎 淳一



最近、とても嬉しいことがありました。朝晩が涼しくなったことではなく、4組もの竜北生が校長室を訪れたことです。誠にありがとうございます。さて、竜北生の皆さんの訪問のご用件は、いかがなものだったのでしょうか。

① 文化祭の出し物へのお誘い

3年生4人が、「出し物のグループ」に入れてくれるらしいのです。確かに、夏休み前にも依頼がありました。その時は、「お役に立てるのであれば」と内容も聞かずに承諾しましたが、何とバンドを組んで楽曲を披露するとのこと。これはマズいですね。私の苦手な教科は、国語と理科と体育と音楽なのです。もちろん楽器はできませんし、歌は無料ではお聴かせできませんね。困ったなあ。

② 「科学の甲子園ジュニア」の報告

9月に開催された「科学の甲子園ジュニア県大会」に出場した2年生5人が、結果報告してくれました。愛知県には私立等も含めて、350校弱の中学校があります。その中で第8位に輝きました。各自の感想の中で、「チームとして力を発揮できた」と、仲間への感謝の言葉が聞かれたのが、私はとても嬉しく思います。「チーム科学部」の皆さん、素晴らしいチャレンジでしたね。ナイス!



③ 生徒会長の依頼

生徒会長から、突然の依頼をいただきました。体育大会における「保護者&教職員チーム」の名前を付けてほしいとのこと。ちなみに、昨年度は「綱引き職人」とのこと。聞くんじゃなかった…。これほどシンプルで、ズバリ内容を表したネーミングは、私には無理です。三日三晩考えた結果、ついに考えが浮かびました。「ファミリー竜北『綱引き部』、G o!!」です。完璧!

④ 茶華道部のプレゼント

茶華道部2名から、写真のリンドウをいただきました。花言葉は「勝利」、漢字では「竜胆」と書きます。調べてみると、リンドウの根は世界各地で漢方薬として用いられ、古代エジプト時代の記録も残っているそうです。さらに調べてみると……、リンドウの花は9月が見頃のため、「敬老の日」のプレゼントにも最適ということです。えっ、まさか……。私にはまだ、「敬老」は早いと思いますが……。いかが?



竜北生が校長室に来てくれるのは、とても嬉しいことです。校長室で独りぼっちだから、寂しいわけではありませんよ。自分の言葉で、自分の想いを語る竜北生の皆さんの姿が、とても素晴らしいからです。特に、生徒会長は一人でも堂々と、そして礼儀正しい振舞いができ、「さすが」でした。皆さんもぜひ、卒業までに一度は足を運んでくださいね。『千客万来』は商売繁盛を願う言葉ですが、いつもこんな気持ちでお待ちしていますよ!

今週末から、『第32回 知立市中学校新人戦大会』が始まります。新チームになって初の大会ですから、きっと緊張もすることでしょう。3年生が引退して約2か月間。どんな力が身に付いたか、これから努力すべきことは何かなど、自分の現在地を知るための良い機会ととらえ、2年生を中心に全力で取り組めたらいいですね。私も各会場を回り、目立たぬよう竜北生を応援します。大活躍を期待していますよ。「竜北新チーム、G o!!」

今週末から『知立市新人戦大会』が開催されます。部活動の地域連携について、知立市では各競技団体との協議を重ねる一方、休日には3中学校が合同で練習に取り組む「知立市部活動」を進めているところです。そのため、昨年度までと異なり、クラブチームや他市の中学校との対戦を企画するなど、各部の工夫により新人戦大会を運営いたします。技術の向上と同様に、生涯にわたって自らスポーツに親しむ気持ちを育てられるよう、部活動に取り組んでまいります。引き続き、子どもたちへの熱いご声援をお願いします。